



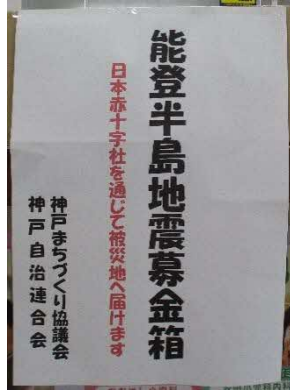
第10回 部会/合同会議の報告

令和6年1月25日(木) 午後7時～ 神戸地区市民センター
2階会議室等 出33席名 欠13席名



1. 村田会長挨拶

寒さ厳しい中ご苦労様です。今年初年から地震や飛行機事故など大変な年となってしまいました。特に能登半島地震では大変苦労されている方々が多くいらっしゃいます。神戸まちづくり協議会でも募金箱を設置しており目標額に達しましたら被災地に届けたいと思います。皆さん是非ご協力願います。



2. 令和6年度事業計画と総会

- ◆各部会より令和6年度事業計画が報告されました。
- ◆ 令和6年度総会 日時:4月14日(日曜)9:00AM～
場所:神戸地区市民センター 2階会議室

3. 事業実績報告

- ◆ 健康福祉講座 2/4(日) 参加者 51名
「生活習慣病と感染症の予防について」松阪市健康センターはるからお二人の保健師さんに来ていただき講習会を開催させて頂きました。



- ◆ 第2の人生かがやき塾 第2回 2/9(日)参加者 18名
転ばぬ先の杖! 「健康寿命を延ばしましょう!」
松阪市第一地域包括支援センター看護師の仲村さんに講演して頂きました。



- ◆ 防犯防災先進地域施設の見学 2/23(金) 参加者 27名
今回は神戸自治連合会合同で神戸市「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」の視察研修を行いました。
- ◆ 芝桜の維持管理 2/10(土) 参加者 13名

ごみ袋に何杯も落ち葉などを拾い清掃活動を行いました。



4. これからの事業

☆ 防犯防災部会

- ◆ 防災倉庫の備品拡充
 - 3月購入予定の保存水(480L分)品薄で納期が遅れるため購入を来年度に延期します。
 - フリーズドライ200食(保存期間8年間)購入予定。

☆ 地域環境部会

- ◆ 芝桜の維持管理 3/9(土)8:30AM～

☆ 公民館部会

- ◆ 第2の人生かがやき塾 3回目 3/8(金)10:00AM～
新しい詐欺を知っておこう「思わぬ詐欺にあわぬように」

☆ 広報部会

- ◆ 来年度4月からの神戸まちづくり協議会催し物(夏祭りや文化祭等)を掲載したカレンダーを作成し配布させていただきます。
- ◆ 協議会だよりの発行
 - 自治会の名人等何でも紹介コーナー
3月:田原町新町、4月:田原町みどり苑
 - 「神戸の花道」コーナーへ写真投稿ください。

☆ 健康福祉部会

- ◆ ふれあい農園
 - 農園利用者意見交換会 3/17(日)10:00AM～
 - 貸し農園3区画(B-1.B-2.C-2)利用者募集中(2,000円/年)です。

5. 報告/連絡事項

- ◆ 今後の会議予定
 - 3月度事務局会議 3/21(木)19:00～
 - 3月度部会/合同会議 3/28(木)19:00～

☆自治会の紹介 田原町住宅自治会

「自治会の概要」

田原町住宅自治会は、第五小学校から市道海会寺幸生線沿いに近鉄東松阪駅方面に向かって約300メートル程の右側に位置します。

2024年(令和6年)2月29日現在、世帯数88世帯(内

アパート12世帯)で10班編成です。

「自治会の現状と今後について」

当自治会は、学校や近鉄に近く生活の利便性の良い地域です。また、自治会集会所地点の海拔が12メートルあり、自治会全体も津波地域から外れています。

毎年5月と10月に集会所周辺を中心に除草作業等を行い自治会の方々多数ご参加いただき、助け合いながら作業をしていただいています。

当自治会においても会員の高齢化が進んでおり、一人暮らしの高齢者が転出やお亡くなりになったりして、住んでいた家が空き家となり「空き家対策」が大きな課題となってきました。

最近自治会地内で宅地開発が進み、住宅を建て新しく会員になった方が増えてきています。会員増加は自治会活動の活性化になると同時に、従来の自治会活動を見直すことになっていくかもしれません。

従来の自治会活動で変えるべきものは変え、変えてはいけないものは次代に引き継ぐことを明確にしていかなければなりません。

今後は自治会活動の良き伝統をまもりつつ変わっていくかなければならないと思われまます。さらに、会員相互の信頼の元に、会員の安心・安全を保ち住みやすい自治会づくりを進めなければなりません。

☆学校イベント紹介

松阪市立第五小学校

大谷翔平選手からのプレゼント 第五小学校

全国の全ての小学校にプレゼントされた大谷翔平選手のグローブが本校にも届きました。



グローブは、小学生用のものが3つで、右利き用(大・小)2つと左利き用1つです。また、グローブには、子どもたちに野球に興味を持ってもらいたいという大谷選手のメッセージが添えられていました。

本校では、まず、集会で贈呈式を行い、児童会の代表がキャッチボールをする姿を披露し、グローブを全校児童に紹介しました。そして、その後、各クラスにグローブを回して実際に触ったり、記念の写真を撮ったりしました。また、

授業参観に来ていただいた保護者のみなさんなど来校いただいた方に見ていただくようにしています。

今後も、貴重なものですので大切にしながらも、ただ飾っておくのではなくて大谷選手の思い添うように、子どもたちがキャッチボールをしたり、体育の授業で活用したりと大谷選手のメッセージの最後にかかれた「野球しようぜ」という言葉を大切にしていきたいと考えています。



学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

神戸の花道

☆久保町(紅梅)

2月7日

